



9京丹第 175 号
平成19年5月11日

国土交通省道路局長 様

京丹波町長 松原茂樹



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について

道路は、住民生活や経済・社会生活を支える最も基礎的な社会基盤であり、その整備推進は、地方の均衡ある発展を図るとともに、活力ある地域づくりに欠かすことのできないものとして、住民が長年に亘り熱望しているところであります。

少子・高齢化が進行している現在、地方の特色を活かし、環境問題に対処し、安全で安心できる「まちづくり」の実現を図るためには、高速道路を含む道路の整備がより一層重要度を増しているところであります。

これまで、道路特定財源は、緊急的かつ計画的な道路を整備するための財源としての使命を担い、着実な道路整備が行なわれてきたところでありますが、昨年12月に見直しが閣議決定され、新たな「中長期計画」の下、引き続き道路整備が推進されることに大きな期待をいたしているところであります。

本町におきましては、平成17年10月に合併し「京丹波町」として新たなスタートを切りましたが、道路網の整備は従前よりの悲願であり、広域的な高速道路や国道の整備は、本町の発展に不可欠であり、近隣市町や旧町間を結ぶ区域内国道や府道整備についても、地域の活性化、一体化に欠かすことのできないものであります。また、住民の生活道路である町道整備については、積極的に整備を進めて参りましたが、財政的に非常に厳しい状況にあるため、町中心地域で計画している街路も整備が困難な状況にあり、周辺集落に至る道路においては整備が大幅に遅れている状況であります。現状で推移すれば周辺部より益々過疎化に拍車がかかり行政運営に支障を来す状況になるため、道路整備は必要最低限の社会資本として事業推進を図るべきであると考えているところであります。

以上より、高速道路・国道の整備推進はもとより、地方道の整備についても、引き続き補助金・交付金制度等の拡充を求めるものであります。

記

1 丹波綾部道路の整備について

本高速道路は、京丹波町の観光・企業立地・物流等の発展には不可欠の路線であり、現在策定中の「本町まちづくり総合計画」においては、本路線を活かしたまちづくりを検討しているところであり、本町としても積極的な協力を行うとともに早期の全線供用開始を望むものであります。

2 国道の整備について

国道9号の観音峠付近は、急峻な地形のため縦断勾配も厳しく、急カーブも多く、豪雨出水時には通行規制がなされる区間であることから、常時安全に安心して通行できるバイパス等による改築が望まれるところであります。

また、現在、歩道の狭小区間について、改築工事の計画が進められていますが、今後とも引き続き工事の推進を望むものであります。

国道27号の和知升谷～下山白土間については、その多くを河川と山林に挟まれていることから急なカーブ、狭小な歩道、歩道未設置区間の存在、幅員の狭小な橋梁があり、交通安全と住民の安全な通行の確保のため、改築の要望が強い区間であります。

また、長年の悲願である27号下山バイパス事業も進捗し、完成も間近となりましたが、なお一層、早期の完成を期待するものであります。

3 府道の整備について

府道の改築事業については、地域或いは路線毎に地元を中心とした促進協議会等が組織され整備推進を要望しているところでありますが、現実には財政難等によりなかなか進展しない状況であり、今後とも事業の積極的な推進を望むものであります。

1 篠山京丹波線の拡幅

京丹波町（市森IC）と篠山市を結ぶ主要な路線でありますが、篠山市側は、整備が進んでいるにも拘わらず、本町側には峠があるため、事業がなかなか進展しない状況にあり、早急な事業推進を望むものであります。

2 三和京丹波線の拡幅

既存路線の拡幅及び国道27号下山バイパスとの新たな接続路線の整備を望むものであります。

3 広野綾部線の拡幅

本路線は、起終点付近が未整備であり、また、丹波綾部道路の工事用道路としても想定されるため、早期の整備を望むものであります。

4 和知市島線の拡幅

本路線は、1.5車線道路として拡幅が進められているものの丹波綾部

道路の工事用道路として想定されているため、更なる拡幅と、未改良区間の早期事業着手を望むものであります。

5 舞鶴和知線・上杉和知線の拡幅

本路線は、本町北部地域の主要路線であり、過疎化が進む地域の活性化のためにも整備促進を望むものであります。

4 町道の整備について

現在、1級町道を中心に整備を進めていますが、前述した都市計画道路は、財政難により都市計画決定以来十数年経過した現在も事業着手できない状況にあります。また、その他の町道についても、地元の整備要望が強いものの、全面的には対応できず、一部改良等緊急的対応となっている状況にあり、本町の道路整備促進のためには補助金或いは交付金制度の拡充を強く要望いたします。